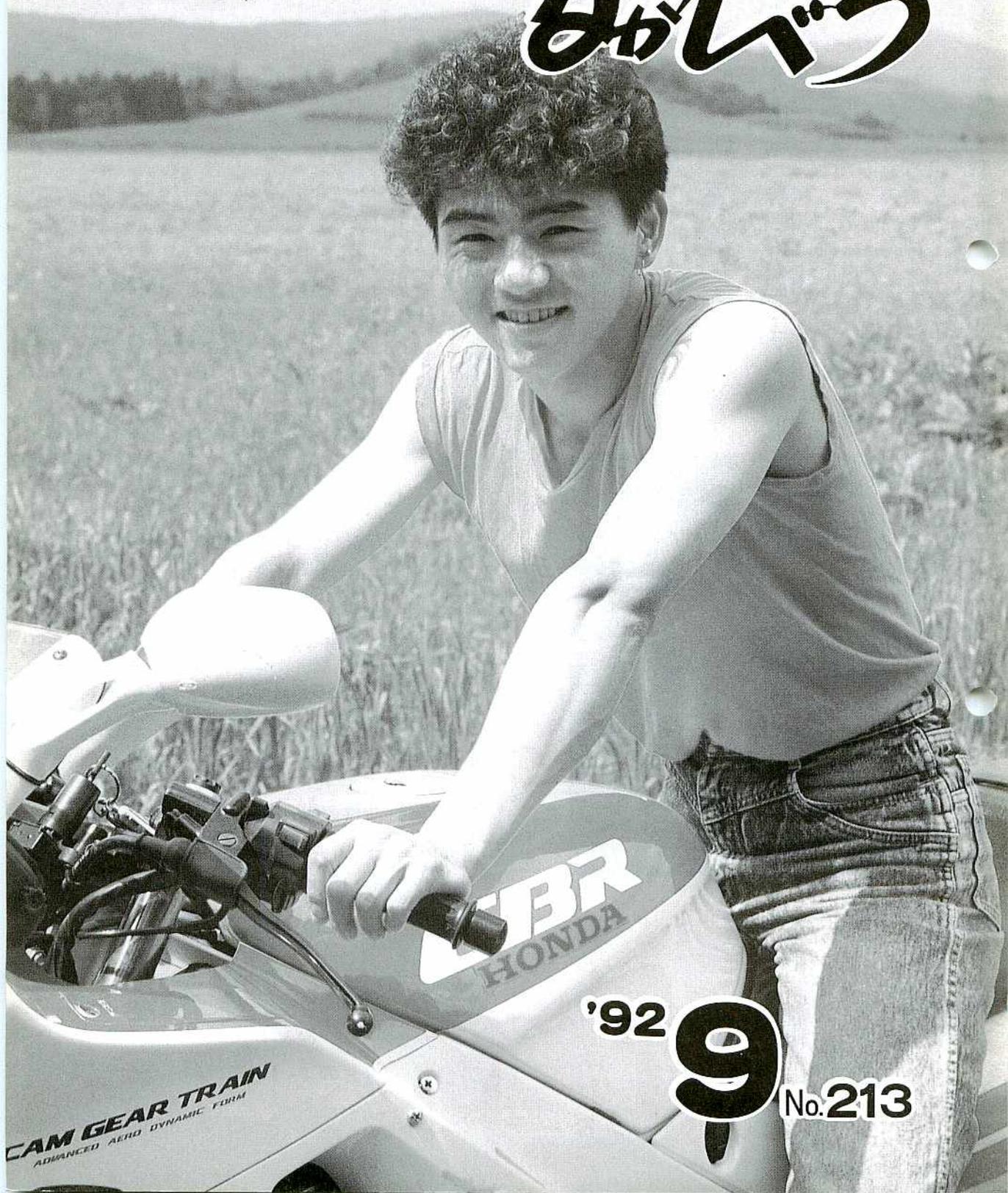


のうきよう まがしづ



'92

9

No. 213

のうきよう なかに ちんぱつ

「あぜみちからのメッセージ」
全国統一運動を実施しました。

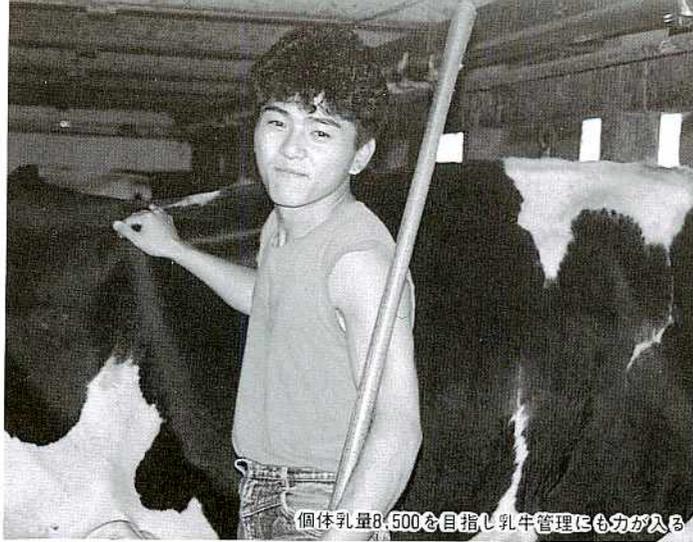


もくじ

- 3 ——— 〈シリーズ〉
未来を担う若者 No.5
清原 孝志
- 4～5 — みんななかま
- 6 ——— 〈営農技術〉
ギンギン退治は根気良く
北根室地区農業改良普及所
- 8 ——— 〈わが家の人気者〉
ワンパクコンビは僕らの事さ
高橋雄気くん・信悟くん
- 9 ——— 根室管内ジュニアホルスタインクラブ
合同サマースクール
- 10 ——— 熟年会研修旅行
コム博と伊達時代村
- 11 ——— 平成4年度根室ホルスタイン共進会
- 12～13 — 中標津町農協ふれあい広場
- 14～16 — アメリカ・カナダの酪農視察報告 No.2
五百木忠雄
- 17 ——— 理事会の経過
- 18 ——— 〈暮らしの知恵袋〉
農作業事故に気をつけて
北根室地区農業改良普及所
- 20～23 — 今月のフォトアルバム

あす 未来を 担う若者

武佐 清原 孝志さん(24歳)



個体乳量8,500を自指し乳牛管理にも力が入る

西武佐の清原牧場は六十haの経営面積に乳牛一〇〇頭を飼養し、年間三百七十八t(平成三年度)の乳量を出荷する酪農専業農家。ここで「守りの経営ではなく、常に攻撃的な酪農経営を考えて行きたい」と意欲を燃やしているのは清原孝志さん。

ロで、デンマークへ一年間実習。孝志さんが実習した牧場は、エナゴーフアームという乳牛三百頭

常に攻撃的な酪農経営を

武佐中学校を卒業後、中標津農業高校へ進学。このころには家業である酪農を継ごうと決めていたという。

高校卒業後は、父賢一さんの片腕として家業での実戦を通し、酪農技術を研く傍ら、中標津4日クラブに入会し、農業簿記や飼料計算など経営に対する内面の基礎知識取得に取り組んだ。

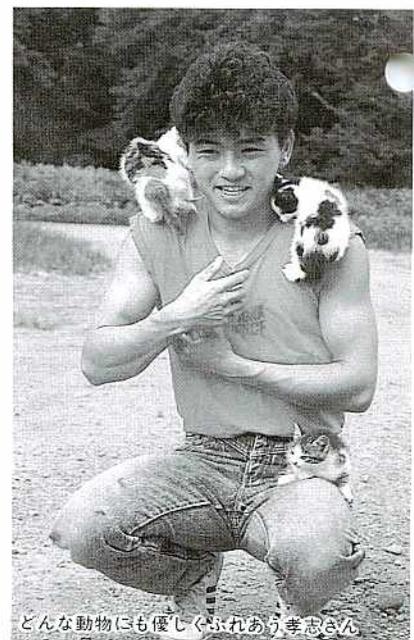
しかし常に攻撃的な孝志さん、高校を卒業して親のもとでは自身に甘えが出ると、他人の家で実習しようと考えたという。

そこでどうせ親元を離れて実習するのなら、いっそ海外で実習しようとな北海道上野幌酪農協会の窓

(搾乳牛百頭)、肉牛八十頭を飼養する牧場で、デンマーク人の実習生と共に働いた。

ここでのエピソードといえば、まず、トラクターを壊した事。孝志さん本人も、どうして壊れたのか良くわからなかったそうですが、ボスには「うちに来た実習生で、トラクターを壊したのはお前が初めてだ」と叱られたそう。また、言葉が通じないこともあり、ボスと二回も口喧嘩になったという。でもボスは「自分が正しいと思っただことは、失敗を恐れず最後までやり通す事だ」と教えてくれた。

実習を終え四年目、「今農業は自由化で厳しいとまわりでは言うが、



どんな動物にも優しくいれあう孝志さん

自分はそう思わない。経営のやり方次第では、まだまだやって行ける。個人経営がダメなら、将来的には法人経営を行なう事も可能。今、個人経営の限界を考えるうえで、パーラー施設への投資も考えたい」と話す。今、現状施設をふるに利用し、三年後には個体乳量平均八、五〇〇tを目標ににおいて頑張っている孝志さんです。



父親「孝志さんは早く経営のパートナーになるのがいい」と話す。母親「孝志さんは早く経営のパートナーになるのがいい」と話す。

なかま

仲間・はなし



小学生夏期体験学習に参加した生徒さんからの、感想文を、ご紹介いたします。

おもしろかった体験学習

丸山小学校五年 小塩 紗布

わたしは、体験学習に行つて、とてもよかったです。牛にのつかりして、とてもうれしかったです。牛はとってもあつたかったです。牛の首のまわりにだきついたりもしました。手でミルクをしぼりました。今はミルクをしぼるのは全部機械でやっているの、手でしぼらせてくれるのは、めずらしいと思いました。わたしのおじいちゃんとはあちやんも昔、農家でした。昔は機械があまりなかったから、大変だったと思います。

体験学習での思い出

東小学校五年 大滝 毅

八月四、五、六日の日に金子牧場に二泊三日泊まりました。まず

四日の日に農業会館にみんな集まり、各、農家の所に行つた。ほくと、勇太君と伊藤君で金子さんの車で行きました。九人家族で曾おばあちゃんがいてすごいいました。サウナ風呂もあつてパソコンもあるし、もう家まるごと大きいからびっくりした。朝、昼、夜のごはんはぼくたちの好きな物ばかり作ってくれてうれしかったです。牛の赤ちゃんにさわらせてくれたし、親牛にもさわらせてくれた。かかっている草を丸めてトラックにつむ所のすみからすみまで見ました。金子さんの家は四人兄弟で、いっしょに遊んで森の中もたんけんしてセミのぬけがらセミなどをつかまえて、時には、妹が泣く事もあるし依橋小学校での楽しい遊び。もうたくさん心に思い出が残りました。体験学習はやっぱり行って良かったと思います。この三日間は楽しかったです。 終り

おもしろかった農家

丸山小学校五年 長谷川ますみ

朝六時に起きて仕事をしました。親牛には、はい合を、子牛には草をあげました。



あげたらすぐ草をむしゃむしゃ、すごい勢いで食べていました。すごい勢いで食べるので、へんな所までとばすので、それをほうきではいてやりました。食べ終わったら、ちちをしぼります。最初にふいてしぼります。それが終わったら外へ放します。なかなか進まないの、うしろからおいかけてました。

夕がた近くになったら、放しておいた所へ行つて「ペーペペー」といったら、ちゃんと、牛しやに向かつて歩きだしました。夕方のさく乳の時おばさんが手でおちちをしぼらせてくれました。あまりうまくできなかつたけど、おちちは、とてもやわらかかつたです。おじさんが「メンコ」というおとなしい牛にのせてくれました。

大変だったけどとてもおもしろかつたです。おじさんおばさん、ありがとうございました。

みんな、

仲間・はなし



酪農実習を通じて

管理部管理電算係

麻郷地 一則

七月二十八日から八月一日にかけ、東武佐の白田慶和さん宅において実習を受けてまいりました。初めての事でもあり、はじめは不安でしたが、白田さんの熱意のある指導とご家族の皆様のおかげで無事終了することができました。

今回の実習で数多くの事を学んでまいりましたが、ここで特に私が印象に残ったことの感想を述べさせていただきます。

まず一つが実習期間中、白田さんをはじめご家族の方、実習生の方から作業について多くのアドバイスや、手順などについての意見を頂いた事です。私はこうした実習は初めてのため、何もわからないのでどうしたらよいかわからず戸惑っていましたが、白田さんの意見、実習生の方の指導を受けたおかげで、作業の方法や心がけなどについて理解する事ができました。大変未熟な私に対し、時には厳しい意見を出しながら指導して

下さり、誠に有難いと感じました。もう一つは滞在中にご家族の方が、初対面にもかかわらず温かい態度で迎えて下さり、何一つ不安な思いをせずに済みました。特に白田さんの牧場で搾った牛乳を飲ませて頂いた事などは、自分にとって良い思い出となりました。

最後はこの実習を通じ、本当の酪農業の姿を垣間見る事ができた



温かく迎えてくれた白田さんと共に

ことです。これまで「中標津町は酪農の町」と言われていますが、大小の牧場が並ぶ町であるという事しか思いうかびませんでした。今回の実習に於いて牛舎の運営、搾乳、干草の管理、使用される飼料などについて、少しながら知る

事が出来ました。また、白田さんの牧場は人手不足の様で、一ヶ月前から中国人を受け入れて、労働を確保しているという事で、現在酪農が人手不足に直面しているという事を改めて知りました。

その他、白田さんの牧場の牛乳を飲んでみて、非常においしいと感じたことは、商品である牛乳の質の良さを保つために、白田さんのところに於て、いろいろ工夫されているということがわかりました。これは白田さんの所に限らず、どこの組合員（酪農を営む方）でも同じことではないかと思えます。私にとってこの実習は、組合に入ってからまだ四ヶ月少しかたない中で、非常に有意義で貴重な経験となりました。しかし期間中は天候が不安定なため、牧草刈りや乾草などの作業を体験する事が出来なかったのは少し残念です。

終りに、短い間ながら未熟な私を指導して下さいました白田さんをはじめ、ご家族の方、実習生の方々にお礼申し上げます。今後にも職員として精進していく所存でございますので、ご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。報告と致します。

ギンギン退治 は根気良く

今年の一、二番草の収穫は、順調に進みましたが、二番草の収穫は、天候不順により遅れ、写真のようなギンギン草が多く見られました。

芽します。また、種子は、二〇年経過で八〇%以上、八〇年たったものでも二〇%もの発芽力があるといわれています。

ギンギンの退治は、無理とあきらめてしまっている人も多いと思います。しかし、ギンギンの混入は、牧草収量や飼料価値の低下をはじめ、サイレージのカビの発生、し好性の低下など多大な影響を与えます。

種子の発芽には日光が必要なため、造成時や裸地ができた時に発生します。

今年は特にギンギンが目立ったので、この機会に徹底したギンギン退治に取り組む必要があります。

この他にも、耕起による根冠部の移動（根冠部のない根は再生しない）。雨水による種子の移動、堆肥利用、人や牛（糞含む）機械に付着し、移動などが考えられます。

ギンギンの増殖
ギンギンは、一株に二万〜六万粒の種子を付け、発芽力も旺盛で、一定条件が揃うと九〇%以上も発

生することから、掃除刈りや早刈りで種子量を増加させない。

で、堆肥は十分発酵させてから利用する。

二、密度の低い草地では、抜き取りも良いですが、最つとも効果的なのは、薬剤散布による除草です。

カソロン粒剤は、手軽で、ききも良くスポット処理に向いています。裸地が増えてしまうので使用は控えた方が良いでしょう。

ここでは、アーシユラム液剤（以下はアーシラン）による処理方法について紹介します。

○経年草地の処理

薬剤散布は、春か秋に行ないます。夏は高温のため薬害が生じます。薬害が少なく、効果的なのは秋処理です。

アーシランは、葉に付着した薬剤が、根に浸透していき殺草します。よって展開した葉の広さが少ないと再生してきます。

（図）

したがって、除草効果を十分に得るためのギンギンの生育期間は、二番草刈取り後約一ヶ月必要です。

無事全筆合格する
平成4年度種馬鈴しよ防疫検査の結果

平成四年度、種馬鈴しよ防疫検査の第一期が七月九日、二期が十七日、三期が八月七日と実施されました。

今年はまだ付期の天候不順で、萌芽が一ヶ月位かかったため、一時期心配されましたが、その後の天候回復にともない生育も平年並となった。一期から二期の検査においては、れん葉モザイク病株の抜き取りが例年になく多かったため、抜き取り作業には大変ご苦労された様です。また、三期目に入れん葉の一部見逃し株の抜き取りと、黒アザ病株の抜き取りが行なわれた程度で、無

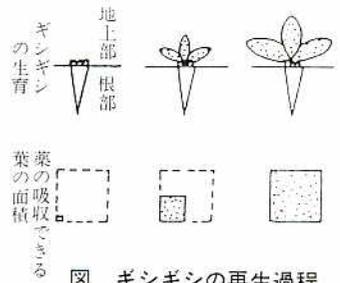


図 ギシギシの再生過程
(模式図)

使用時期は、概ね九月下旬～十月上旬です。これ以降は、葉の状態をみて、青味が多く、あまり穴があいていなければ使用できます。

使用薬量は、十アール当たり四〇〇ccです。

なお、散布後ギシギシが年内に黄化しない場合がありますが、翌春には黄化枯死します。

○新ぱん草地の処理

ギシギシの退治は、草地が新しいうちに行なうのが効果的です。実生のギシギシは、十分に根が発達していきなく、葉のきき良く、枯死後の裸地化がなく、以後の実生発生がなくなります。春まきした草地を秋に処理し

ます。散布時期は、同じですが、処理前取りないし放牧から一経過し、葉が二～三していることを確認理します。

夏まき以降の草地に処理します。

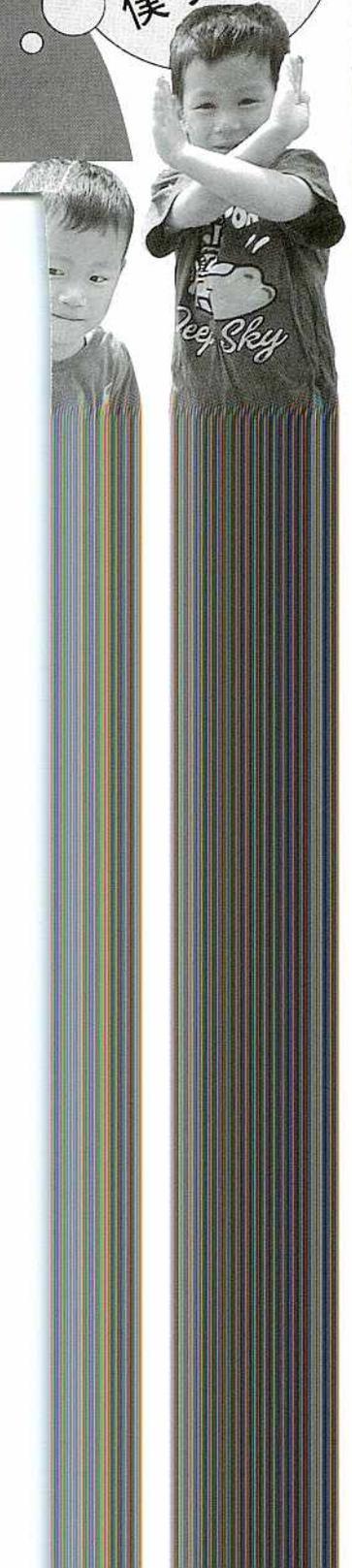
わが家の人気者!

豊岡地区

高橋敏行・矢末子さんご夫妻

長男 雄気君(4歳)・次男 信悟君(2歳)

ワンパク
コンビは
僕らの事さ



合同キャンプで 根室管内ジ 地

去る八月八日、九日とホクレ根室地区家畜市場に於いて、第
回根室管内ジュニアホルスタイ
クラブサマースクールが開催さ
ました。

現在根室管内には、中標津、
根別、別海の三地区にクラブが
り、今回初めての試みとして合
スクールの開催となりました。

使用薬量は、十アール当たり二
〇〇ccです。

ギシギシの退治は、秋と春処理、
秋の連続処理などの組み合わせで、
根気良く退治することがポイント
です。



防疫検査員によるチェック

事全筆合格致しました。
検査に当たりましては、耕
作者の皆さんのご協力と防疫
補助員のご協力を頂きました
事、厚くお礼申し上げます。
また、検査終了後の管理に
おいても最善を尽して頂き、
実り多い収穫になる事を期待
致します。

「合同サマースクール の交流

加があり、四つの大
型テントをはりキャ
ンプをしました。

八日は、アメリカ、
ニューヨーク州より
今回、根室管内ホル
スタイン共進会審査
のために来日した、
ジェームスライト氏
と、その婦人マギー
マーフィーさんにア
メリカのジュニアホ
ルスタインクラブと、
4日クラブの活動状
況などを聞き、アメ
リカのジュニアホル
スタインクラブの会
員を数名紹介して頂
くなど、楽しく会話
し懇談しました。



ジュニアクラブ員からお礼を受けるマギーマーフィーさん

（会員、「まずは、英語の勉強をし
なければいけないな」と、苦笑）

その夜、自分達でごはんを炊き、
女子会員による特大おにぎりを作
ってもらい、焼肉を囲んでの楽し
い語らい、らくのうウルトラクイ
ズ、クラブ員代表によるクラブ紹
介、花火大会などを行ない、楽し
い交流が持てました。

九日は、朝六時前より起きては
しやぎ、全員揃ってのラジオ体操
をした後、女子会員自炊によるお
いしいカレーライスをいただき、
中司哲雄先生によるロープの縛り
方で、本結び、二回り二結び、も
やい結びの三通りを、それぞれの
使用目的、特徴などをふまえてマ
スターし、その三種類の縛り方を
利用したりレールを行ない、素早く
縛れる様になりました。

その後、スイカ割りなどのゲー
ムを行ない、スクールを終了致し
ました。

今回のスクール開催に当り、普
及所、役場、父母の皆様、また各
関係機関の方々の温かいご協力を
頂き、所期の目的を達成し、盛会
に終了出来た事を、運営委員一同
心より厚くお礼申し上げます。

中標津町農協熟年会では、八月二十日～二十二日、会員二十八人が参加し、コム博と登別伊達時代村の旅研修旅行を実施しました。

コム博と伊達時代村の旅



伊達時代村前で全員揃って

八月二十日午前六時、雲が低く今にも雨が降りそうな天気ではありましたが、土井

上友二氏

を団長に一行二十八人は、元気に農協前を大型バスで出発。層雲峡、旭川の高速度道路を経由し、札幌月寒のコム博会場に午後三時到着。

コム博は、「コミュニケーションワールド'92北海道2000」という、感動と出会いをテーマに行なわれている日本で初の情報博で、世界初公開のマンモス祖先「トロゴンテリイ象」を始め、旧ソ連の「宇宙ステーションミドル」や、F1カー、ハイテク機器など、さまざまな展示物が公開されておりました。熟年会の会員さんにとつては、ハイテク分野はちよつとに



この眼鏡は魔法の魔力、映像がスクリーンから飛び出て見られるです

楽しい
思い出づくり
熟年会研修旅行

がての方もいたようですが、それでも楽しい時間を過ごした様です。

コム博の見学を終え、一日目の宿泊地である定山溪に到着。温泉にゆつたりと入り、強行スケジュールの疲れを癒しました。翌日は、今回の旅行メインである登別伊達時代村へ。ここ

は、時代考証にもとづいた、本格的な木造建築がグイナミックに再現され、町並の中に様々なイベント館や食事処、お土産処が配置されている。特に人気が集まったのは立休映像館や、カラクリ仕掛けの忍者屋敷を舞台に、迫力満点の忍者ショーを上演する、忍びかすみ屋敷などに人気が集まっていたようです。三時間の見学でしたが、まだまだ時間が足りない感じさえました。時代村を後に、二日目の宿泊地登別温泉に到着。旅行の最終宿という事もあり、夕食後はカラオケ大会、踊りと旅の疲れもどく吹く風と、大ワイパーの連発でした。二十日は熊牧場、地獄谷を見学し、日高、帯広経由で中標津へ全員元気に到着しました。



★
 久保 剛
 未經産リザーブ
 チャンピオンに輝く
 ★

平成四年

根室ホルスタイン共
 進会が、八月七日雨の降る中、ホ
 クレン家畜市場にて一九二頭が出
 品され、アメリカのキンコーラ・
 ホルスタイン牧場主のジェームス・
 ライト氏により審査、開催されま
 した。

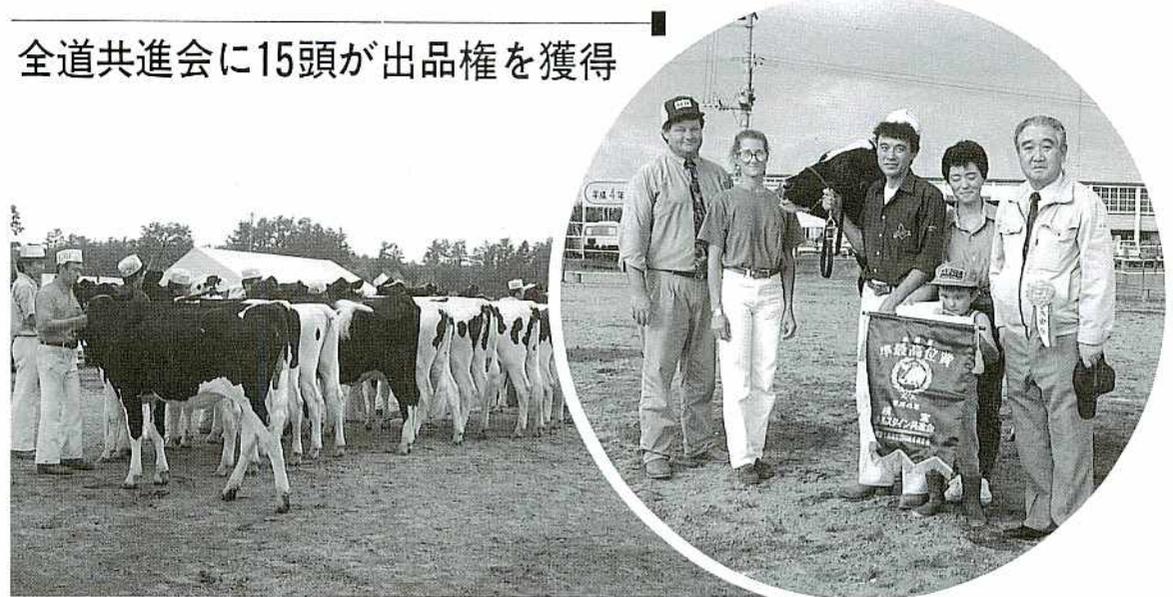
審査会場では出品者の家族、関
 係者が見守る中、一部から十二部
 に分けられた牛が、全道共進会
 の出品権獲得を目指し、最高の状
 態で引き出されました。

中標津町農協から出品された牛
 は二部、五部、七部の三部門で、ま
 た、久保剛氏出品ケーエフ・イー
 スト・インスパイアー・フタゴは
 未經産リザーブチャンピオンにな
 るなど、各部で多数の牛が上位入
 賞しました。

また、九月四日から六日まで早
 来町で開催される全道共進会への
 出品権は、昨年よりも四頭多い十
 五頭が獲得しました。

192頭が優美を競う

全道共進会に15頭が出品権を獲得



ジュニアリザーブに輝く久保さん
 審査員、大会長と

平成4年 全道共進会出品牛

部	名	号	出品者
1	ビクトリア	エクセレンシー スターバック ET	久保 剛
2	ケーエフ	イースト インスパイアー フタゴ	久保 剛
2	カントリーライト	アライアンス パール	国光 達男
3	ファストブライト	ハノーバー バリエント ET	田中 世一
3	クロー	クリンクル クランキー スターバック	久保 剛
4	オームスピー	クルセダー マックス	新井 範美
4	ハビイイースト	ダイヤモンド サエコ	福村 美穂
5	ハッピーランド	ファンシー クリンス	福嶋 信博
5	アールチェ	タイディ ホープ クリスチナ	川村 清身
7	ハッピーランド	バリアン マット マリー	福嶋 信一
8	エクセルシア	スター バック サリー	久保 剛
9	アースイースト	ミソノ バリエント	佐々木昭雄
10	マドキャップ	ソプリン タイロー	森 千秋
10	マドキャップ	スター ユニーク	弾正原 正
11	ムーシャイン	カウンテス ミソノ プリンセス	吉川 敏郎

経産チャンピオン

プレインヒル ベッシー プリンセス

標津大迫誠

経産リザーブチャンピオン

コバーチ ミスティ エース マックス

中春別 小林 裕

未經産チャンピオン

クリエーションファーム エムビー エルピナ

計根別 村上 宗義

未經産リザーブチャンピオン

ケーエフ イースト インスパイアー フタゴ

中標津 久保 剛

中標津町農協ふれあい広場が、八月十五日、第三十六回なかしべつ観光まつりに協賛し、町丸山公園で開催されました。



超豪華な焼肉バーベキュー、広場のまわりには美味そうなおいごたが盛りだくさん

丸山の夜を満喫

ふれあい
広場



朝八時三十分、今にも雨が降りそうな空模様の中、開催に向け準備を始めましたが、心配をよそに時間が経つにつれ、雲の合い間から太陽が顔を出し、気温はどんどん上昇、絶好のふれあい広場日和となりました。

午前十時からは多目的広場で、青年部企画の「アトラクション」「農作業体力測定」がスタート。コンバクトボールを軽トラツクに積んで走るゲームやロールのみこしをかつぐゲーム、水の入ったボールを頭に乗せ水を運ぶリレー、丸太の上での落とし合いと、四部門の競技が行なわれました。

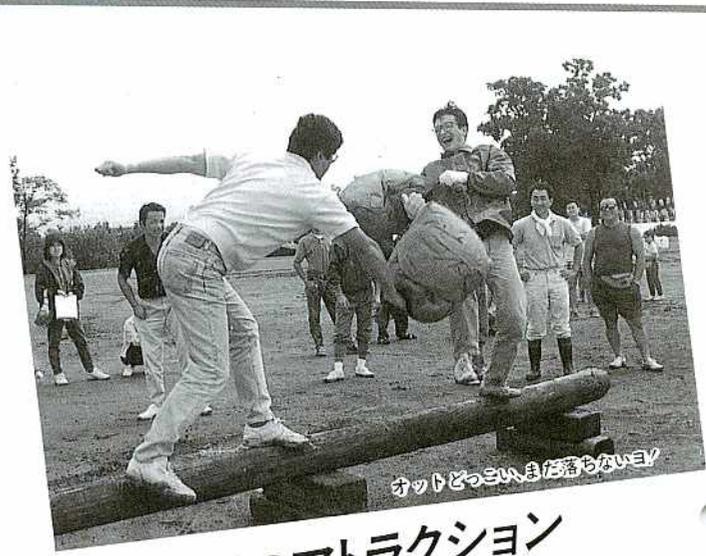
前日降った雨で足場が緩みすべって転んだり、みこしロールの重

さに絶えかね持ち上がらなくなったり、頭から水を被ったりと珍プレーの続出。悪戦苦闘の結果、出場六チームの中で高得点を上げた第二俣落カメさんチームが優勝、賞金五万円を獲得しました。

午後六時からなかしべつピクニックフェアが開催。陽も降り、日本一の提燈に明かりが燈され祭り気分は満開。毎年人気の集まる牛の丸焼きも、販売時間前から早く食べたいとの声しきり、焼肉コーナーでは沢山の家族連



客席満員の焼肉コーナー



悪戦苦闘のアトラクション

重いみこした
エンヤコラーとっこいしょ



れで賑わいました。
また、出店部門では野菜生産組合が新鮮な野菜を豊富に販売、青年部、婦人部も農畜産物の消費拡大キャンペーンを実施し全商品ほぼ完売となる盛況ぶりでした。

おっと頭から水が!

首都圏のOL、酪農や自然体験

ホームステイ、乗馬に挑戦
テイラーキャンピングインねむろ

東京周辺の独

身OL三十人を根室に招いて、管内の酪農や自然体験を楽しんでもらおうという、根室支庁主催の「デ

イリーキャンピングインねむろ」が、二十日から三泊四日の日程で行なわれました。

二十日直行便で中標津入りしたOLたちは、午後から寿宴でホームステイ先の酪農家と対面、二十一日まで農村生活や、農作業の体験を行いました。

二十二日は、別海町の農村広場

で、地元乗用馬振興会の指導で乗馬に挑戦、会場には乗用馬やポニーが二十頭用意され、指導を受けながら、馬にまたがり、たずなを握ってゆっくりと馬場を周回、一時間ほどの練習でなんとか馬に慣れたOL達は、馬に乗ってのリリースなどのゲームに挑戦していました。二十三日は裏摩周や牧舎、雪印中標津工場などを見学し、中標津空港から帰路につきました。



乗馬で楽しむ人たち

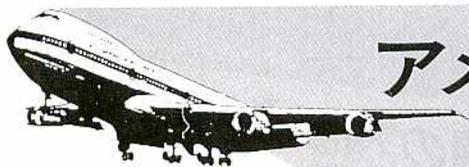
カナダは乳価を維持、生産は調整

最初に訪問したクオリティ農場は、農地四五〇エーカー（約一八二ヘクタール）で、アルファルファ四分の三、ブロングラス四分の一で年に二回刈、乳牛は総頭数二五〇頭内搾乳牛六五頭、個体乳量約一〇、五〇〇キロ、この農場は授精卵を取っているので頭数は多い。



クオリティ農場の牛舎の中

次に訪問したサニーメーブル農場は、搾乳牛五〇頭、総頭数一五〇頭で稼働力は二人、カナダの平均的な酪農家の規模である。五年ぐらい前までは体型の良い種をつ



アメリカ・カナダの酪農視察報告

② 前回報告しました大学、人工授精所の次に、酪農家を数戸視察しました。

参事
五百木忠雄

けてきたが、今は乳量を重視した種をつけている。

次に訪問したブランデー農場は、搾乳牛三三頭、育成牛を合わせて総頭数一八〇頭、個体平均乳量は一一、〇〇〇キロで昨年オントリオ州で第一位、全カナダで第二位であったそうです。ここは乳牛改良にも熱心のように、自慢の牛を見てもらうのに牧場の方まで案内をしてくれて、色々と説明を受けた。日本に行つて共進会で審査をして見たい。それが夢だと話をしていました。



ブランデー農場の牧場

翌日は、アメリカのウイスクンシン州に入り、ウイスクンシン乳量乳牛改良協会（DHI）、ABS人工授精所を訪問した。ウイスク

ンシン州の酪農は、乳牛頭数農地面積などでも根室の酪農と同じぐらいの規模だが、雨が降らないので良質の粗飼料（ルーサン）が確保出来、コーン、ムギ、大豆なども自家生産出来るので飼料費は日本よりかなり安いようである。



ABS人工授精所にて参事会一行

92 6 25

スーパーマーケットへ入って、牛乳の小売価格を調べてみた。脂肪三・五パーセントで三・八リットル入パックが、三ドル九九セント、脂肪二パーセントで三・八リットル入パックが、一ドル九九セント（一リットル約六八円）で、このロウファットが一番良く売れていた。

次にホルスターマン農場を訪問した。丁度人工授精師が来ていて授精師の話によると、この地方の農場は人工授精が約六〇パーセントで、その内約三〇パーセントは自分で付けるので、残りを授精師が付けるそうです。したがって授精師は、注文のあった精液を届けるだけの所がかなりあるようです。この農場では、新聞紙を裁断して敷ワラ代りに使っておりびっくりした。近くの農場で三戸程同じようにやっているそうです。



敷ワラは新聞紙

アメリカは生産はフリー、乳価は低価

ウイスコンシン州は生産調整はないそうで、生産が過剰になれば乳価は安くなるそうです。離農した跡がかなり目についたが、小規模の農家は乳価が安くなるとやっけて行けなくなり、離農していくそうです。

次に西海岸へ移動し土曜日の夕方ロサンゼルスに到着した。翌日の日曜日はロサンゼルスの市内観光をしたが、ロサンゼルスの思い出はホテルのエレベーターが故障で動かなくなり、長時間エレベーターの中に閉じ込められて心細い思いをしたり、大きな地震が二度あってびっくりした事などが思い出に残っている。五月の暴動で暴行や略奪があり、放火で焼け落ちたスーパーの焼け跡もまだ生々しく残っていた。

ロサンゼルスからは、カリフォルニアの大平原をバスで北上し、車窓より大型農業地帯の牧草、穀物栽培を視察しながら、ハリスフアイードロットを訪問した。ここは年間約二五万頭から三〇万頭を出荷する、カリフォルニア最大の肉

牛肥育牧場や、一日に一、〇〇〇頭の処理能力を有する屠畜処理場を持ち、更にレストラン、店舗、ホテルまで経営する企業体である。肉牛肥育施設は一〇万頭の規模で一〇〇日から一二〇日肥育して、五五〇キロから六〇〇キロぐらいで出荷している。ガイドに聞いた収支を計算すると、一頭で約七、〇〇〇円ぐらいの利益が出そう。ア



ハリス フアイード ロット

ンガス・ヘレフォードが良い肉をつけると言っていたが、この牧場の直営のレストランで食べた肉は、



ジョニサトア副社長より説明を聞いている一行

アメリカで食べたうちで一番うまくなかった。副社長のジョニサトア氏よりの説明では、日本には週に六〇トン程輸出をしているが、関税が下っても国内のスーパーへ直接売るのが、ハリス牧場の商法であり、輸出が増えても一〇パーセントぐらいが限度だと言っていた。また日本向けは良いものが要

求されるので、国内向けより価格は高いが、肥育期間は約倍の期間掛けなければならないと言っていた。



屠畜場

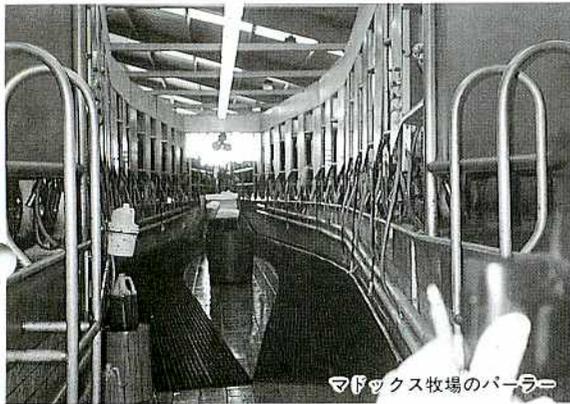
次にルーアン牧場と、マドックス牧場を訪問した。説明者はここで約二十年働いている、日本人の奥山氏が説明してくれた。ルーアン牧場とマドックス牧場は、ルーナーが同じで、ルーアン牧場は七五〇頭搾乳しており、牛舎は二ヶ所で、第一牛舎の平均乳量は一、七五〇キロ、第二牛舎の平均乳量は一、二五〇キロ、三回搾乳をしている。二回でも乳量は変わらないようだが、三回搾ると乳房が落ちない、乳牛はエレベーター

ン×バリアントが主体。



説明をいただいた奥山氏

マドックス牧場は、二〇〇万ドル(約二億五千万円)を投じた近代的な超大型搾乳施設であり、ミルキングパーラーは、一度に九二頭(一二頭×二列×四室)が搾乳出来、二、五〇〇頭から三、〇〇〇頭を二四時間三交替制で、三回搾りをしている大牧場である。乳価は一〇〇ポンド・ニドル(一キロ約三一円)で、生産調整はないが余れば安くなる。乳質の検査は



マドックス牧場のパーラー



マドックス牧場の正面

抜き打ちにあり、悪いと乳価は半額に落とされる。受精卵は技術料込で二〇〇ドル(約二六、〇〇〇円)、カリフォルニアは、企業的な大農場が多い地帯で、根室酪農とは比較の出来ない地帯であった。ロサンゼルスで二日間バスで、途中カリフォルニアの大農場を視察しながら、約一、二〇〇キロを走破して、夕方サンフランシスコに到着した。少し欲ばって視察先が多くなり、強行日程ではあったが、以上で視察の全日程を予定どおり全員無事に終了した。

初めてアメリカ、カナダの酪農を視察して感じた事は、カナダの酪農は自国で需給調整を行ない、生産枠はあるが乳価は安定しており、地味ではあるが、計画経営が可能のように思った。また、他産業との所得格差は余りなく、カナダは農業国でもあり、農業経営に誇りを持っている様子であった。

アメリカは、生産調整はないが、過剰になれば乳価は安くなる。自由競争の中で不況の時も乗り切っている力のあるものだけが、残っていくようになるのではないだろうか。

理事会

の経過

第七回理事会

開催月日 八月二十日

開催場所 農協中会議室

〈議案〉

- 一、平成四年度の澱粉工場操業計画について
 - 二、澱粉粕脱水装置（スーパープレス機器）の設置について
 - 三、平成四年度制度資金の借入申込について
 - 四、平成四年度給与諸手当等の改定について
 - 五、酪農ヘルパー業務委託契約について
- 全議案原案通り決定しました。
- #### 〈協議事項〉
- 一、組合員勘定取引中間協議の経過について
 - 二、「新しい食料・農業・農村政策」に求めている意見について
 - 三、役員の府県研修視察について
 - 四、平成五年度の職員採用計画と農協学校へ就学について
 - 五、加工用馬鈴薯の貯蔵施設につ

いて

馬鈴薯一〇〇〇俵施設で実施することになりました。

六、肉牛生産センター肥育舎の増設について

原案通り進めることになりました。

七、生乳毎日集荷運賃の割増運賃廃止について

廃止することに決定しました。

八、人工授精の年始業務について元日は休業し、二日より対応することになりました。

〈報告事項〉

一、根室ホルスタイン共進会の終了と全道ホルスタイン共進会の開催について

中標津町農協十五頭出品となります。

二、生乳生産状況について

三、貯金利率の改定について

四、ふれあい広場の終了について皆様方の協力により盛大に終了する事ができました。

五、第三次地域農業振興計画策定

委員会の経過について

委員長 横田国雄

副委員長 板橋松寿

北海道の加工原料乳

生乳移出、急激に鈍化3・3%

7月は17.8%増

ホクレンがまとめた七月分の出荷乳量は、一九万八、八〇二トンで

前年比九・三%増。このうち加工原料乳認定数量は、十九万二、三六二トンで十七・八%増と大幅に増

加した。加工原料乳の四月からの累計は、七五万六、六九四トン、十

二・四%増となった。七月の認定数量が六月の十四%増に続いて二

ケタ増となったのは、生乳生産量の増加の反面、生乳道外移出量の

伸びの鈍化、飲用乳、生クリーム等向けの減少によるもの。

飲用等向けのうち全農再委託の生乳道外移出量は、四月十七・

三%増、五月十六・四%増、六月

三・七%増と伸び率が急激に鈍化

したが、七月も三・二%と停滞し

た。また道内飲用向けは〇・三%

減、生クリーム等向けは十五・八

%減となり、チーズ向けは五・一

%増となった。

ホクレンの用途別販売数量

用途	トン	%
加工等	212,165	116.4
認定数量	191,362	117.8
チーズ向	20,803	105.1
飲用等	64,010	99.7
生クリーム	22,627	84.2
合計	298,802	109.3
加工等	833,290	110.8
認定数量	756,695	112.4
チーズ向	76,595	95.9
飲用等	225,093	104.2
生クリーム	89,852	90.8
合計	1,148,235	107.6

暮らしの

知恵袋

北根室地区
農業改良普及所

平成三年度の

農作業事故死亡者

は三十九人、対前年比

・五〇%と大幅な増加

となりました。本年度

も六月末で、すでに六件

の死亡事故が発生しています。

収穫期の天候が不順だと、作業

遅れに伴う焦りや、無理な作業に

よる過労が引き金となって、事故

も増加します。皆さんも愛する家

族を悲しませない様に、いま一度

農作業安全に努めましょう。

こんな時、あなたも危ない!!

へその原因は…

農業機械による事故が原因の八

〇%を占め、収穫作業に不可欠な

トラクターの事故が最も多く発生

しています。

トラクターの転倒、転落による

事故は、安全フレームが付いてい

れば、死亡事故に至らなかったケ
ースが大半です。その他に後方不
確認によるひかれ事故、機械の整

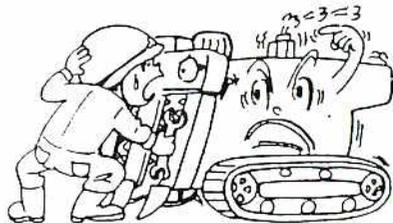


備点検時に、エンジンを切らなか
ったために起きた巻き込まれ事故
も、作業者の不注意が原因です。

★心身ともに健康ですか!!



★エンジンは必ず止めて



へ休憩はとってますか?>

農作業事故が多発するのは、午

前十時以降と午後二時以降。早朝

から日没まで、昼休み以外は休憩

を取ることなく働き続ける人が多

く、疲労により、眠気、ぼんやり

状態、運動神経の低下が作業開始

後二時間程度で、現れるのが原因

といわれています。午前十時前後

と、午後三時前後に休憩を必ず取

りましょう。そのほうが作業能率

も上がると報告されています。

へあなたの服装、大丈夫?>

だぶだぶのズボンに前かけ、腰

手ぬぐいなどは、機械の回転部分

に巻きこまれる危険があります。

頭部にはヘルメット、足には安全

★安全のために適宜休憩を!!

- 継続作業は1時間30分を超えないように、随時10~15分の休憩を!!
- 危険時間帯の10~12時、15~17時特に休憩に入る前と作業終了時のもう一息という時に注意する!!



★安全は正しい服装から

- そで口、すそ口のきっちりした活動的な服装で
- 手ぬぐい、エプロン、三角布などは危険!!
- 巻き込み事故は重大事故に直結!!



靴を着用し、そで口やすそがきつ
ちりとした服装で作業を行ないま
しょう。

多品目な野菜と工夫された環境整備

野菜生産組合が視察研修



今年初めて植えたさつまいも 秋には沢山の収穫ができそうです



赤く色づいたスイカ、ちょっと早いと言われたが、とても甘く美味しい

中標津野菜生産組合では、八月三日別海町へ野菜栽培農家の視察研修を行いました。視察場所は、上風連の木下さんというお宅で、南普及所(別海)の阿部主任と榎田主任の紹介。

木下さんの野菜畑の特徴は多品目を作っていること(約二十品目)スイカ、メロンについては専用のハウスを利用している。ハウスは入口の上に小窓がついており、巻き上げ式を利用、また、さつまいも、そら豆、さといもなど新しい野菜にも積極的に取り組んでいる。

この日少し早めでしたが、スイカを一つごちそうになり、とても甘く美味しいのに皆んな満足といった感じでした。この野菜畑、ハウスはすべて奥さんの管理との事。

そのほか五十頭の育成牛も奥さんが担当している。家の周りの草も刈り取られ、庭もきれいに整備されていきました。また、エサ入れを物置きに再利用したり、飼料バツクをあき缶入れのゴミ袋に利用したりと、いろいろ工夫され皆も感心して帰ってまいりました。

税 知っておきたい 税の知識

生命保険と税

多くの家庭では、病気や交通事故など突然の災害に備えて、生命保険に加入しています。生命保険に加入し、保険料を支払った場合は、支払保険料に応じて、一定額が所得額を計算する際のその基礎となる所得金額から控除されます。

また、保険金を受け取った場合は、その契約内容や受取方法などにより異なりますが、相続税もしくは贈与税、または所得税がかかることとなります。

〈生命保険料を支払った場合〉

納税者本人や家族を受取人とする生命保険や簡易生命保険、郵便年金、生命共済の保険料、または掛金(以下「保険料」といいます)を支払った場合は、その年中の支払額に応じて、一定額(最高十万円)が「生命保険控除」として、その年の所得金額から控除されます。

ただし、保険期間が五年に満

たない生命保険契約や生命共済に係る契約で、被保険者が保険期間満了の日に生存している場合など特定の場合に保険金が支払われることになっているものの保険料は控除の対象となりません。

また、その年に生命保険契約に基づいて受け取った剰余金や割戻金は、支払った保険料から差し引くことになっています。

〈生命保険を受取った場合〉

生命保険契約に基づいて、一時金や年金を受け取った場合は、生命保険契約の保険料をだれが負担していたかによって、相続税もしくは贈与税、または所得税がかかることとなります。



この社会あなたの税がいきている



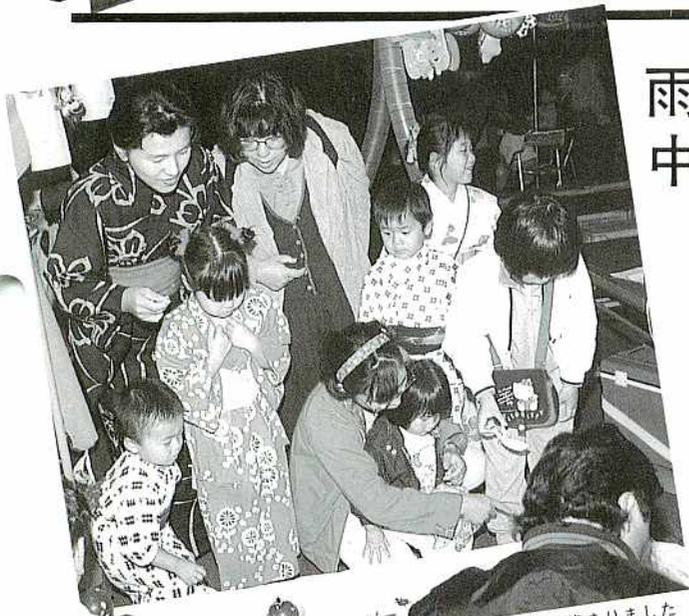
こんなに沢山バターが出来ました

フ オ ト ア ル ズ ム

体験学習で楽しい思い出づくり

ほくー生けん
めいやってる
んだけど～

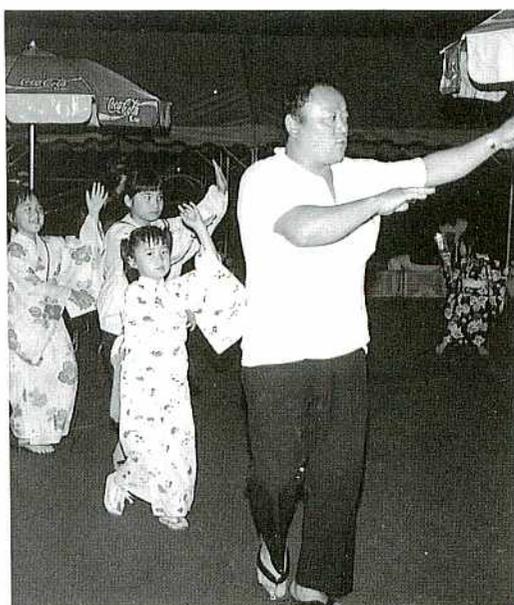
根室地区農協青年部、婦人部連絡協議会の主催による「第8回小学生農業体験学習」が8月4日～6日の日程で行なわれました。中標津には5人の小学生が2戸の青年部員宅に受け入れられ、仔牛や親牛にさわったり、餌をやったり、中には手でちちしぼりを体験した人もいた様です。最終日には計根別、標津で受け入れた生徒を含め、婦人部の方々の協力による手作りバターの実習やチーズフォンデュの昼食会など、楽しい思い出となったようです。



金魚すくいにも人気が集まりました

雨にも負けず 中標津地区夏まつり

中標津地区夏まつりが8月8日、協和保育所グラウンドで開催されました。あいにく小雨の降る天候でしたが、会場には沢山の家族連れがつめかけ、青年部員の売店や金魚すくい、射的、リサイクルバザー、盆踊りと大人も子供も楽しい夏の一晩を過ごしました。



ハイ右、左、前の踊りの先生に調子を合わせて



1日楽しく
バス旅行

ヤッホー、クッシーを捜してるんだけど？

日大生を中心とした酪農実習生112人によるバス旅行が、8月8日に行なわれました。

当日はあいにくの曇り空で、最初の見学先の摩周湖は霧の摩周湖となってしまいましたが、湖よりもソフトクリーム屋さんには足は向いていたようです。硫黄山、砂湯、美幌峠と見学し、帰りには旅行の疲れか毎日の仕事疲れか、おやすみの人もチラホラ…。

久しぶりの友達との再会で少しだけ仕事を忘れ、楽しい1日を過ごせたようです。



ひさびさのソフトクリームの味はいかがかな？

ミルクボールで親睦交流

青年部交流ミルクボール（パークゴルフ）大会が8月10日、町森林公園ミルクボール場で開催されました。

このミルクボール大会は、各支部部員間の交流と親睦を目的にレクリエーション委員会が企画した初の試み。ゴルフをやっている部員は数名いますが、ミルクボール



全員楽しく交流を深めました

はほとんどの部員が初めてで、空振りしたり、隣のコースにボールを打ったりと、珍プレーの続出。

澄みきった青空の下で、心地よい汗を流した交流会となりました。

スケールの大きさは地域1番 —— 武佐盆踊り大会

武佐盆踊り大会が8月19日、武佐小中学校グラウンドで開催されました。大きなやぐらに提燈が数百個、まわりには売店が並び、本物の打ち上げ花火、武佐牛神太鼓に民謡会の北海盆唄と、町観光まつりを思わせるスケール。

仮装も個人、団体合わせて10数組が、遠くは川北、西竹、中標津からと、地域を越えての参加。夏の夜空に輝く花火に、歌と太鼓の音は武佐岳まで響いておりました。



沢山の提燈と大きなやぐら、盆踊りムードは最高



ゲーム、カラオケで交流会

青年部独身者交流パーティーが8月26日、スナック・シャカにて開催され、部員18人、女性16人が参加。男女それぞれ4つのボックスに別れ、乾杯のあとカラオケで自慢の歌を披露。そのほか、伝言ゲーム、イス取りゲーム、イントロ当て、買物ゲームなど楽しく交流が行なわれました。



次は誰が歌うのと選曲も忙しい



今日は楽しく、カンパーイ

焼肉を囲んでの地域交流 開陽地区夏まつり

開陽では地域青年でつくる実行委員会企画による夏まつりが8月22日、開陽小中学校グラウンドで開催されました。午後7時30分、夜の搾乳作業を終えた家族が、自宅で夕食をとらずにまっすぐ会場へ。ここでは地域みんなが集まって、焼肉を囲みながら楽しく交流する。

お腹がいっぱいになり、ホロ酔い気分になると、太鼓の音に誘われ1人2人と中標津音頭を踊り出す。子供たちも花火大会やウルトラクイズ、踊りに参加し短い夏の一夜を楽しみました。



焼肉を囲んでの楽しいひととき

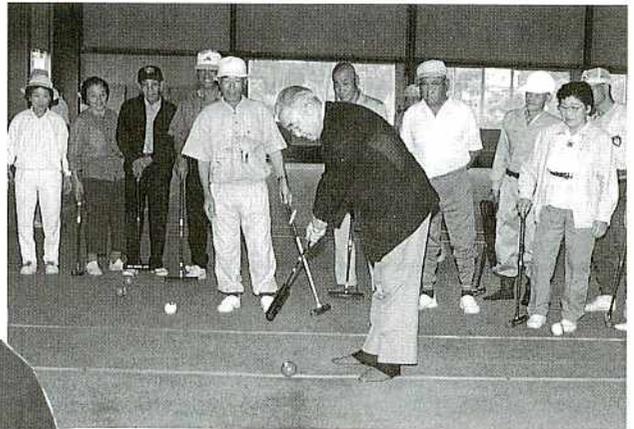


◎と思う人はここに集合(ウルトラクイズ)

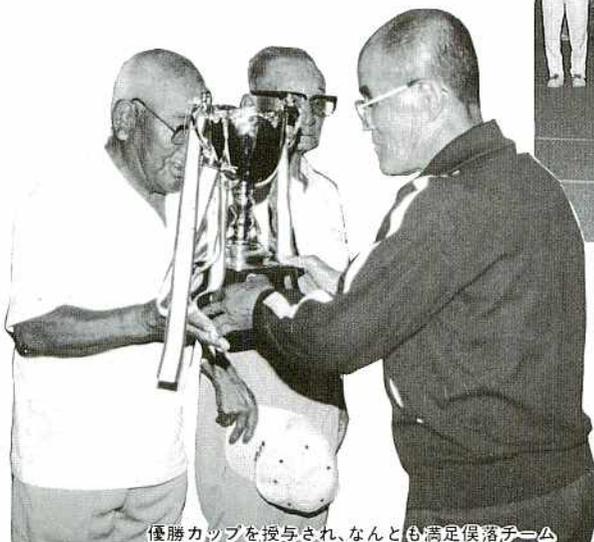
3年連続優勝に輝く!! 俣落チーム

平成4年度、農協組合長杯ゲートボール大会が8月28日町シルバースポーツセンターで開催されました。

会場には熟年会7支部から選抜された



児玉大会長の始球式、さあゲート通過なるか



優勝カップを授与され、なんとも満足俣落チーム

選手56人が参加し、児玉大会長による始球式の後、試合開始。優勝を目指した熱戦が繰り広げられました。

試合結果は、優勝俣落チーム(3年連続)準優勝第2俣落西竹チーム、3位俣橋チームとなりました。

退職に当って

真嶋 一男



しつとりと、朝露にぬれた、あじさいの花が咲き乱れ、サルビヤは、真紅の花を誇らしげに競い咲かせ、コスモスの花がゆらゆらとそよ風にゆれている。露地裏に、さりげなく咲く花々に四季の移り変りが感じられる今日この頃ですが、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、私は七月末日をもって一身上の都合により、中標津町農業協同組合を依頼退職いたしました。

顧みますと、昭和三十五年八月音更町農協を退職、中標津町農協に奉職以来三十数年間、農協があって組合員があるのではなく、組合員があつて農協がある、農協設立の基本理念を踏まえ、大過なく今日に至りましたことは、偏に皆様のご指導、ご厚情の賜と深く感謝申し上げます、心よりお礼申し上げます。

「光陰矢のごとし」と云うがまさにそのとおりで、奉職三十数年の喜怒哀楽は走馬灯のように、私の脳裏を駆けめぐっています。

故人となったある先輩は、人生は太く短かく生きることがモットーにしている、酒の上手な飲み方を教えてくれたが、その教えに感化されたわけでもないが、人生五十年、を口ずさんで酒を飲み歩いたことが昨日のように想い出されます。また、業務の関係上、現地で組合員と営農相談をする機会が多かったのだが、時には適切なアドバイスが出来なくて、大変迷惑を掛けたこともあつて、いま思えば汗顔の至りである。

ともあれ、札幌での四か月の闘病生活を通じて、身にしみて感じたことは「人間の最大の幸せは健康である」との諺でした。どうか皆様においては、健康に充分留意され、呉呉もご自愛の程を乞い願うとともに、私が、最も愛する中標津町農業協同組合、私に三十数年間、心の糧をあたえ続けてくれた中標津町農業協同組合の今後、益々のご発展を心からご祈念申し上げ退職に当ってのご挨拶といたします。皆様水い間どうもありがとうございました。

編集後記

道東の短かい夏もそろそろ終わり、いよいよ収穫の秋、食欲の秋(?)を迎えます。

観光まつりで開催した「のうきよふれあい広場」は、夜空の星と二千発の花火が打ち上げられる中、沢山のお客様とふれあいながら盛会に終了しました。お手伝いに参加した組合員皆さんご苦勞様でした。

また各地域では、夏まつり、盆踊り大会など地域の特色をいかした企画で交流を深めた様です。

野菜生産組合の朝市では、トウモロコシ、カボチャ、新ジャガ、メロン、スイカ、ナス、トマトなどの品物が、買物客の目を楽しませています。

これからの時期何を食べても美味しく感じる季節、しかし食べ過ぎには十分ご注意を!!

8月の組合日誌

- 4日 酪農委員会
- 7日 第3期防疫検査
- 7日 熟年会役員会
- 10日 バルククーラー一点検打合せ
- 15日 のうきよふれあい広場
- 17日 地域農業振興計画委員会
- 18日 営農委員会
- 19日 馬鈴しょ振興会役員会
- 20日 第7回理事会
- 27日 海外研修説明会
- 28日 哺育組合役員会
- 31日 馬鈴しょ耕作者全体会議